

支援に活かす！

ACE（こども期の逆境体験）の基礎知識

ACEとは「Adverse Childhood Experience」の略で、虐待やネグレクト、家族の精神疾患や依存症、近親者間暴力などにさらされる「子ども期の逆境体験」を意味します。近年の研究では、この「子ども期の逆境体験」が、その後の人生の病気・低学歴・失業・貧困・孤立等のさまざまな困難に結びつくことが明らかとなっています。

本セミナーでは、ACE研究について一般向けに書かれた書籍『ACEサバイバー 子ども期の逆境に苦しむ人々』の著者である三谷はるよ先生をお招きして、ACEサバイバーの方々はどのような社会経済状況のもと、どのような心身の状態や人間関係の困難を経験しやすいのかについてご講演いただきます。おもな参加対象は、心理や福祉、教育の現場でお仕事をされている対人援助職や行政関係の方々です。

「子ども期の逆境体験」をめぐる基礎的な知識をふまえることで、どのような支援・実践が求められるのかを、支援に関わる皆さまと広く考える機会にできればと思います。

概要

日時：2025年 3月22日（土） 14：00～15：30

定員：500人

会場：オンライン（Zoomウェビナー使用）

*見逃し配信あり（～2025年4月5日23:59まで視聴可能）

参加費：2,500円（税込）

*お申し込みは、当日2025年3月22日13:00にて締め切らせていただきます。ただし、定員に達した場合は、その時点で申し込みを終了させていただきます。



講師

三谷 はるよ（みたに はるよ）

大阪大学大学院人間科学研究科人間科学専攻准教授。2014年大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程修了。博士（人間科学）。大阪大学大学院助教、龍谷大学社会学部専任講師、同大学准教授を経て、2024年から現職。第3回福祉社会学会賞奨励賞（2015年）、第15回日本NPO学会賞林雄二郎賞（2017年）を受賞。専門は、福祉社会学、家族社会学。福祉・家族・子どもをめぐる問題や実践について、社会調査による実証研究を行っている。

お申し込みは下記URLまたは右記QRコードからお願いいたします。

⇒ <https://sogensha-ace.peatix.com>



●お問い合わせ

創元社セミナー担当

〒541-0047 大阪府中央区淡路町4丁目3-6

メール：onlineseminar@sogensha.com